



高松病院痴呆性老人専用病棟

- 所在/河北郡高松町字内高松 ●完成/H.3.12
- 敷地/64,345㎡ ●構造/RC造：3F ●延床/4,100㎡

痴呆性老人患者の増加に対応するため、厚生省の施設基準に適合した専門の治療病棟を設けたものであり、居住環境を考慮した床暖房設備やライトコート（光庭）を配し十分な採光を確保している。



中央病院M. R. I棟

- 所在/金沢市南新保町 ●完成/H.1.5
- 敷地/63,485㎡ ●構造/RC造：1F ●延床/405㎡

医療の中枢機関である中央病院に、最先端の画像診断装置MRIを導入するために施設の整備を行ったもので室内の周囲の壁面の構造は特殊なものとなっている。